

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	情報工学実験第二		
英文授業科目名	Information Engineering Laboratory II		
開講年度	2007年度	開講年次	3年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	4
科目区分	専門科目-学科専門科目-必修科目		
開講学科・専攻	情報工学科		
担当教官名	J全教員		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ
	http://jikken.cs.uec.ac.jp/jikken-b2.html

【主題および達成目標】
<p>コンピュータ科学、ソフトウェア学、計算科学、計算機応用学に対応した応用的な実習をおこなう。</p> <p>達成目標： 各課題について、的確な問題分析とシステムの設計、実現、評価ができること、明晰な報告書を作成でき// ることを目標とする。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
<p>離散数学、計算機通論、プログラミング通論、 関数論、数理解析、アルゴリズムとデータ構造、論理回路、 情報工学演習第一、情報工学演習第二、情報工学実験第一</p>

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
各課題ごとに資料を配布する。

【授業内容とその進め方】
<p>実験は4課題からなり、1課題は6回(1回=2コマ)で構成される。</p> <p>4課題はコンピュータ科学、ソフトウェア学、計算科学、計算機応用学に対応したものである。</p>

電気通信大学 平成19年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席、レポート、面接により判断する。比率は課題ごとに異なる。全課題を平均して60点以上の点数を//
取ることが合格の最低基準である。ただし、1課題でも0点の課題があれば不合格とする。

【オフィスアワー：授業相談】

統一して設けることはしない。
実験の時間内、あるいは、電子メールを利用して質問すること。

【学生へのメッセージ】

【その他】

各担当者のメールアドレスはガイダンス時に配布。